

## 足元の相場状況について

### <足元の相場状況>

23日の為替市場では、朝鮮半島の地政学的リスクを材料に「円」が、欧州の財政リスクを材料に「米ドル」が買われる動きが強まりました。対円での海外終値を前日と比較すると、米ドルはほぼ横這い、ユーロや豪ドルなど他通貨は軒並み円高となりました。

株式市場では一部を除き世界的に株価が下落しました。24日に入り日本でも株価は下落して始まっています。

### <米国追加金融緩和後に相場の注目点が変わる>

8月に米国のバーナンキFRB(米連邦準備制度理事会)議長が追加金融緩和を示唆して以降、市場ではその内容について注目が集まりました。

為替市場では米ドルが全面安の展開となり、日本の為替介入やブラジルの金融取引税による規制等のように自国通貨高を抑制しようとする動きが強まりました。10月のG20(20カ国・地域財務省・中央銀行総裁会議)でも為替が主要な議題となり、改めて「為替レートの過度の変動と無秩序な動きを監視する」ことが確認されました。

株式市場では、日本等一部を除き、先進国・新興国問わず軒並み株価は大幅に上昇しました。原油や金等のコモディティ(商品)も上昇しており、いわゆるリスク資産に資金が集まる動きとなりました。

11月3日にFRBは連邦公開市場委員会(FOMC)で、市場の予想通り追加金融緩和を決定しました。以降は一旦材料出尽くし感からそれまでの動きが反転し、米ドル高・一部を除き株式等のリスク資産安が進んでいます。日本では円安等を背景に逆に株高となっています。

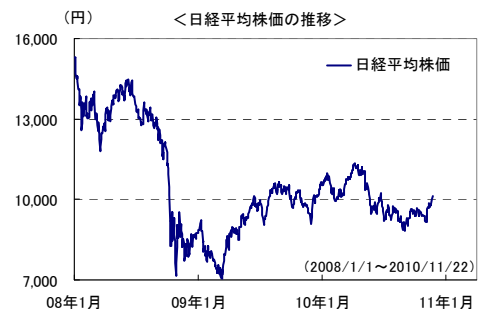
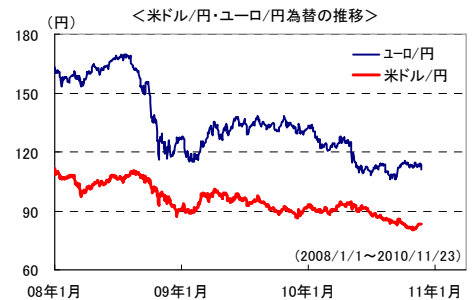
市場では主に欧州の財政問題と新興国の金融引締めに関心が集まっています。財政問題ではギリシャに続く国としてアイルランド・ポルトガル等のニュースが毎日のように相場の材料とされています。

又中国、インド等新興国で利上げや預金準備率の引き上げ等金融引締めの動きが、世界経済に悪影響を与えるのではないかと懸念が出ています。

朝鮮半島の地政学的リスクの今後の相場への影響は現状不明ですが、注意は必要です。

### <今後の見通し>

当社では、為替市場は来年にかけて緩やかな円安、一方世界の株式市場は足元ではボックス圏で推移するも日本株式のみは円安を背景に上昇を予想しています。来年前半は景気・業績の回復が持続すること等を背景に世界的に株価は上昇する見通しです。



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。  
 ■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiva SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
 加入協会 (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債）を当社が相手方となりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会